



JB64W/ JB74W系

## 悪路でも安心、ガッチリ取付け



※画像はイメージです。

### 専用の六角ボルトと六角レンチ



### 専用付属品



### 取付場所

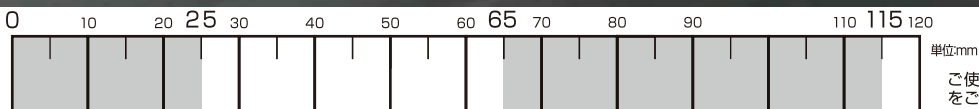
厚み:25mm以内



幅:65 ~ 115mm以内

耐荷重250gまで  
※数値は全てケース等を含めたものです。

ご使用機器のサイズを確認して下さい



単位:mm

ご使用機器のサイズ  
をご確認ください。

### 製品特長

- ジムニー専用のスマホホルダーです。
- Jimnyシエラにも取付けが可能です。
- ハードケースや手帳型ケース等のケース付きからケースレスまで幅広く収納できるホルダーです。
- ラバー製のボールジョイントとガッチリとしたアームで多角的に角度調整できます。
- 運転席、助手席に取付け可能です。
- 取付け専用の六角ボルトと六角レンチが付属しています。

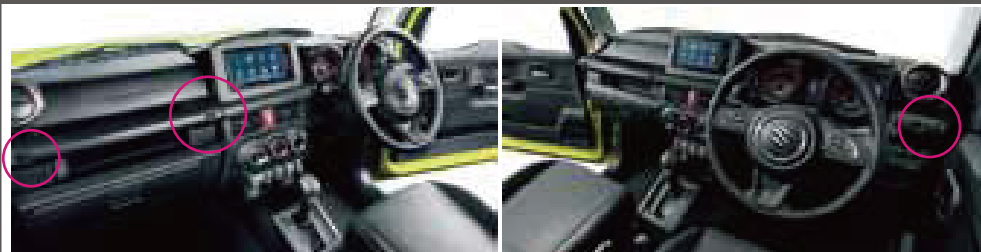
### 取付け方法

- グリップに固定されている純正の飾りビス1本を取外します。
- 次に、本製品をグリップの形に添わせ、ビス穴部の凹に本製品のビス穴凸を挿し込み、付属の六角ボルトを六角レンチで共締めして固定します。
- ※本製品を上下逆向きに取付けないようにご注意ください。ホルダーが不安定になる恐れがあります。

### お買い求めの前に

- 本製品は、スズキ JIMNY(JB64W/ JB74W系)の専用品です。
- ※本製品は、調査日2019年8月現在の車種に適合します。調査日以降にマイナーチェンジした車には使用できない場合があります。
- ※本製品は車種専用ですが、製品や車種の個体差により、装着が多少きつい場合や緩い場合があります。

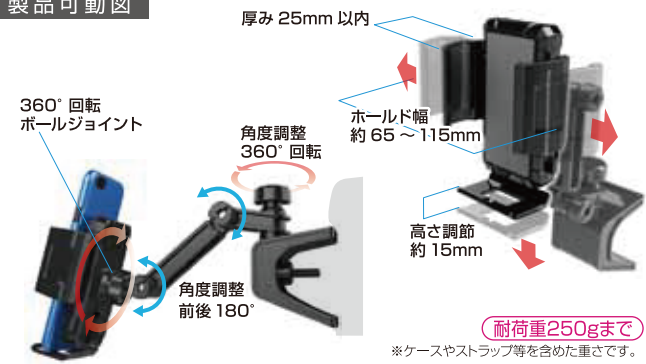
### 取付け可能な場所



### ⚠️ ご注意 必ずお読みください。

- 本製品を取付け使用の際、車両側に使用前との変化が生じた場合の故障、損害(破損・キズ・変色・痕等)は当社では責任、補償を負いかねます。
- 本製品を指定以外の場所に取付けしないでください。
- 安全のため以下の場所には絶対に取付けしないでください。
- ※運転や視界の妨げになる場所、突起物として危険の生じる場所、安全装置(エアバッグ・シートベルト等)の作動/効果の妨げになる場所等。
- 耐熱・耐候性に優れた素材を使用していますが、過剰な車内の高温や経年劣化等で形状が変化する場合があります。
- 本製品は自動車専用です。他の用途にはご使用になれません。
- パッケージの画像はすべてイメージです。
- ※本紙記載のご注意に従わない場合や、誤った取付・分解・改造をされた際の事故・故障・破損につきましては、当社では一切その責任を負いかねます。

### 製品可動図



製品に関するお問い合わせは星光産業サービスセンターへどうぞ  
TEL(048)984-1290(直通)  
月曜日-金曜日(夜間を除く) 9:00-12:00 13:00-17:00

星光産業の新製品情報や  
役立つ情報等が満載  
星光産業株式会社ホームページ  
http://www.seikosangyo.co.jp



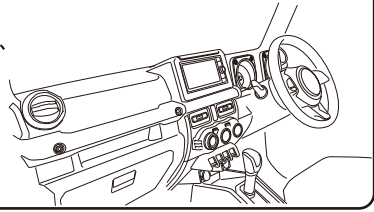
※EXEAは星光産業株式会社の登録商標です。  
※本製品は当社オリジナル企画品であり、ライセンス商品ではありません。  
※Jimny(ジムニー)、SIERRA(シエラ)はスズキ株式会社の登録商標です。  
※この製品は日本国内で企画され、中国で製造されたものです。  
※この製品の仕様および外観は予告なく変更することがあります。  
※iPhoneは、Apple Inc.の商標です。iPhoneについてのご質問は機器の取扱説明書に従ってください。  
※その他、本紙に記載されている商品名等は、各社の商標または登録商標です。

#### 注意と警告

- 本製品を取付け使用の際、車両側に使用前との変化が生じた場合の故障、損害(破損・キズ・変色・痕等)は当社では責任、補償を負いかねます。
- 本製品は、道路交通法および関連する法令・規定類に抵触しないよう正しくお取付けください。
- ※運転者前方視界の妨げになる場所
- ※突起物として危険の生じる場所(特にチャイルドシートの正面)
- ※安全装置(エアバッグ・シートベルト等)の作動・効果を妨げる場所やステアリング付近。
- 運転中に本製品やご使用になる機器を操作するのは大変危険ですのでお止めください。
- ※必ず車を安全な場所へ停車させてから接続・操作等を行ってください。
- 直射日光や高温になる場所でのご使用は、本製品及び車両側や接続機器の故障、破損の原因となります。
- 本製品に因る取付けた機器の破損・消失(ご使用になる機器のメモリー・データ)に関して、当社は責任を負いかねます。
- ※必ずバックアップデータを記録するように心掛けてください。
- 経年車の場合は、取付け場所の劣化や変質による破損や脱落の恐れがありますので取付けできません。
- 本台紙記載のご注意に従わない場合や、誤った取付け・分解・改造をされた際の事故・故障・損害につきましては、当社では一切その責任を負いかねます。

#### 取付け前に

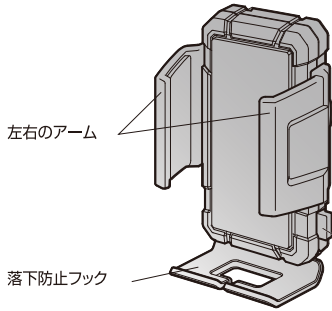
- 収納する機器の大きさに合わせて角度を調整し、設置場所のシミュレーションと取付け場所の清掃を必ず行ってください。
- 取付ける機器の形状によって安定したホルドができない場合は使用しないでください。
- 本製品を取付け使用の際、車両側に使用前との変化が生じた場合の故障、損害(破損・キズ・変色・痕等)は当社では責任、補償を負いかねます。
- 走行中の激しい振動により、ご使用になる機器が落下する場合があります。



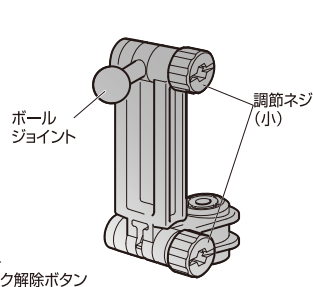
#### 各部品の名称

●本製品を取付ける前に、各部品の確認してください。

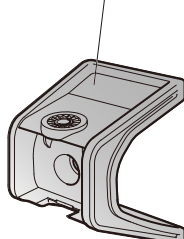
##### <ホルダー>



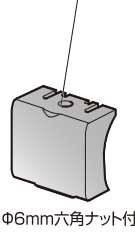
##### <角度調節部品>



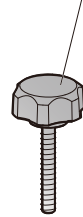
##### <取り付けベース>



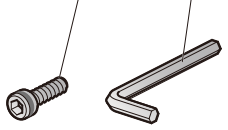
##### <フロントカバー>



##### <調節ネジ(大)>



##### <六角レンチ>



左右のアーム  
落下防止フック  
ロック解除ボタン

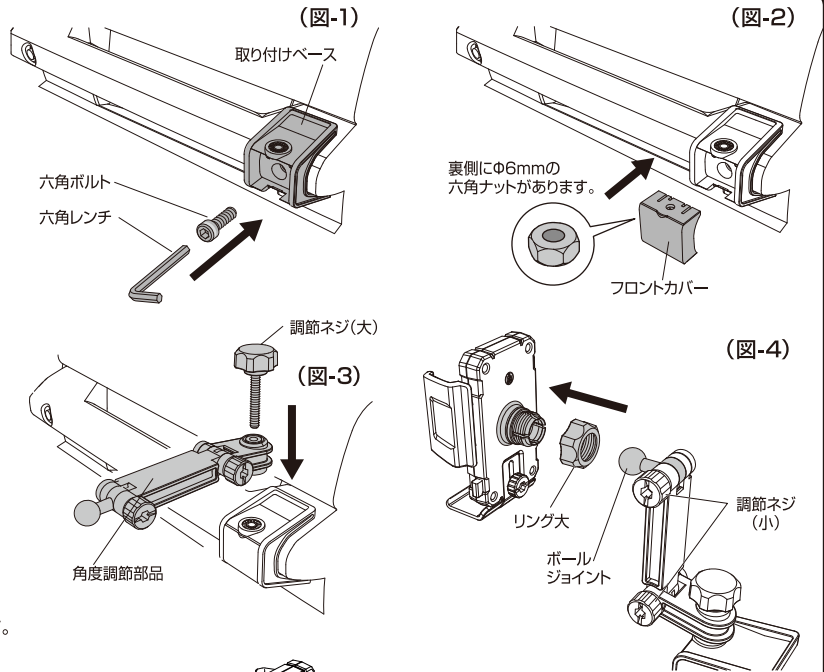
ボールジョイント  
調節ネジ(小)

※Φ6mm六角ナット付

収納可能：幅65~115mm・厚み25mm・耐荷重250gまで

#### 取付けについて

- グリップに固定されている純正の飾りビス1本を付属の六角レンチを用いて取外します。
- ※取外した純正の飾りビスは大切に保管してください。
- 次に、取り付けベースをグリップの形に添わせ、ビス穴の凹に本製品のビス穴を押し込み、付属の六角ボルトを六角レンチで共締めして固定します。(図-1)
- ※取付ベースを上下逆向きに取付けられないようご注意ください。ホルダーが不安定になる恐れがあります。
- ※六角レンチは取外しのときに必要になりますので大切に保管してください。
- フロントカバーを取付けベースに差し込みます。(図-2)
- ※裏側にΦ6mmのナットが入っていることを確認してください。(図-2)
- ※フロントカバーは緩みないように奥までしっかりと差し込んでください。(図-2)
- 角度調節部品を取り付けベースに重ねて上から調節ネジ(大)を差し込みます。(図-3)
- ※任意の角度に合わせてしっかりと調節ネジ(大)を締め込みます。
- ボールジョイントをイラストのようにリング大の中に入れてホルダー背面へ取付けます。(図-4)



#### ホルダーの角度調節について

- 本製品は4箇所の角度調節機能で多角的に角度調整が可能です。(図-5)
- ※道路交通法および関連する法令・規定類に抵触しないよう正しくお取付けください。
- ※運転者前方視界の妨げになる場所
- ※突起物として危険の生じる場所(特にチャイルドシートの正面)
- ※安全装置(エアバッグ・シートベルト等)の作動・効果を妨げる場所やステアリング付近。

#### スマートフォンの収納について

- 本製品は幅65~115mm厚み25mm重さ250g以下のスマートフォンに対応しています。(図-6)
- ご使用のスマートフォンをホルダーに合わせて高さ調節をしてください。(図-6)
- 高さの調節を行う時は落下防止フックの調節ネジを緩めることで上下に15mm調節することができます。(図-5)(図-6)
- 幅の調節を行う時は横のロック解除ボタンを押し、左右のアームを全開させます。(図-6)
- ご使用になる機器をホルダーに合わせて左右のアームをスライドさせます。(図-6)
- ※アームは、左右均等にスライドします。
- ※サイドボタンのあるスマートフォンはボタンの押込みに注意をしてください。

#### スマートフォンの取外しについて

- スマートフォンを取外す時は横のロック解除ボタンを押し、左右のアームを全開させます。(図-6)
- ※両手を使いスマートフォンを落下に注意をしてください。

#### 取付けベースの取外しについて

- 取り付けベースを取外す時は、先に調節ネジ(大)を緩めて角度調節部品と共に取外してください。(図-7)
- マイナスドライバーを用いてフロントカバーの下から差し込み、フロントカバーを手前にずらします。(図-7)
- ※無理な力で差し込まないでください。怪我や破損の原因となります。
- 取付けのときに使用した付属の六角レンチを用いて六角ボルトを取外します。

